



藤中コミスクだより



藤山中学校
令和4年度 第4号
令和5年3月24日

★地域元気応援隊★ 各地区のコミュニティ運営会議に参加して活動拡充のお願い

2月6日(月)に藤山ふれあいセンターと鶴の島ふれあいセンターで、それぞれコミュニティ運営会議が行われ、地域元気応援隊の代表者が会議に参加しました。

会議では、本年度の取組を紹介するとともに、来年度各種団体で計画される行事に中学生をぜひ参加させてほしいとお願いをしました。

また、結成当初から活動している3年生の隊員は「活動は思ったほど大変ではなく、大きなやりがいを感じることができた。今後は地域住民として地域運営のお手伝いをしたい。」と述べ、参加者からお褒めの言葉をいただきました。来年度も、ぜひ多くの場面で中学生にできることをさせていただきたいと思っています。



★地域元気応援隊★

第1回鶴の島高齢者スマホ教室、第3回藤山高齢者スマホ教室で講師に

これまで藤山地区で行われた「高齢者スマホ教室」が好評だったため、鶴の島地区でも2月25日(土)に実施されました。また、藤山地区では、3月4日(土)に第3回目が実施されました。



スマホの使い方を一対一で説明する機会に慣れてきた隊員とはいえ、なかなか難しい質問をされるとタジタジになってしまう場面もありました。しかし、参加者の方に「どうしてそんなに使えるの? 偉いね。」「本当に助かった。ありがとうね。」と声をかけていただき、照れながらもうれしそうな表情をする隊員の姿が多く見られました。



★地域元気応援隊★ 「藤山ウォーキングラリー大会」で地域の魅力を再発見

2月26日(日)に、藤山「人・ふるさとづくり部会」主催のウォーキングラリー大会が開催され、小学生の時からずっと参加し、この行事を楽しみにしている隊員も多く参加しました。

藤山校区内の名所・遺跡をめぐる全長5.6kmのコースを、ヒントの地図を頼りに仲間と知恵を出し合いながらゴールをめ



ざしました。チェックポイントを発見した瞬間、宝を見つけたかのような表情をし、歓声を上げて喜ぶ姿がありました。



また、安全確保のために、あちらこちらに役員の皆さんが立って待っておられる姿を見て、行事を支える人の存在を知るとともに、その有難さを改めの実感したようです。大会翌日、ふれあいセンターから連絡があり、特別賞を受賞したチーム3名は、賞品をいただき、さらに大喜びの行事となりました。

★地域元気応援隊★

80 歳以上の高齢者、独居の高齢者へ弁当配布のお手伝い

3月5日（日）藤山地区社会福祉協議会が実施されている弁当配布の行事のお手伝いをさせていただきました。



ふれあいセンターに配付する弁当を取りに来られた各自治会の福祉委員さんに、お弁当を間違えないように渡したり、車まで運んだりしました。また、自転車で取りに来られた委員さんのお手伝いとして、ご自宅まで一緒に弁当を運ぶ隊員の姿もありました。

中には、64 個の弁当を持ち帰られ、そこから各家庭に届けられるお話を聞くと、80 歳以上の高齢者や独居の方が大勢おられることに驚かされるとともに、高齢者を支える方も高齢であることに気づかされる機会となりました。

中学生の自分たちができることをもっとやりたい、やらなければならないと思える行事となりました。



★地域元気応援隊★鵜の島「松濤神社」「松濤公園」の毎月定例の清掃行事に参加

3月12日（日）に松濤神社、3月19日（日）に松濤公園の清掃活動に参加してきました。12月に参加したときには多くの落ち葉を回収しましたが、今回は、暖かくなったこともあり、小さな草の除草作業となりました。

この活動には、地域元気応援隊の結成初期メンバーであり、3月9日に卒業した3年生2人が、藤山小校区から早朝の活動であるにもかかわらず、自ら進



んで参加を志願してくれました。「地域のために活動したい」という思いとその行動力に、胸が熱くなりました。彼らのような中学生が育ったのは、活動の趣旨を理解して送り出してくださる保護者の皆様や、優しく声をかけてくださる地域の皆様のおかげであると改めて実感する行事となりました。



★藤山ヤング自治会★ 住みよさ日本一の藤山をめざして、「誰もが使いやすい公園にするために」をテーマに自治会集会！ 4月10日まで魅力向上強化月間！！

2月28日（火）、3月10日（金）に藤山ヤング自治会集会を行いました。春休みも近づくこの時期に、利用が増える地域の公園に着目しました。

地域のどこに公園があるのか知らない生徒がいる一方で、待ち合わせに使っているという生徒もいました。中には、ボールを使ってよいエリアで家族とキャッチボールをしているという生徒もいました。

その中で、地域の公園の魅力を再確認し合い、問題点を浮き彫りにする中で、魅力を向上させるために必要なことは何か、自分たちにできることは何かについて話し合いました。

3月10日から一か月間、魅力向上強化月間として、一人ひとりが自分にできることを考えて目標を立て、以下のような行動宣言をしています。

「家族と公園を利用する」、「ほかの利用者のことを考えて遊ぶ」

「公園に行って地域の人と言葉を交わしてみる」、「ゴミを拾う」など。

中学生の行動を温かく見守っていただけると幸いです。

